



2022年5月9日

報道機関 各位

東北大学

ウクライナから避難したご家族を受け入れました 東北大学ウクライナ支援 初の受け入れ

【発表のポイント】

- ・ 東北大学が行っているウクライナ支援による初の渡日受け入れ
- ・ 渡航手続及び仙台での生活は国際サポートセンター* が支援し、経済支援は東北大学基金（ウクライナ支援募金）を活用
- ・ 今後も支援対象者の状況・希望を伺いながら対象者拡大の見込み

【概要】

ロシアによるウクライナ侵攻により、学習や研究の継続が困難な状況にある学生・研究者、その他支援が必要な方々に対し、避難受け入れ、教育研究環境提供などの支援を、東北大学の国際サポートセンターで開始しました。初の渡日受け入れは、ウクライナのチェルニヒウから避難した本学研究者のご両親で、4月30日に来日されました。

引き続き、支援を必要とされる方々の状況・ご希望を伺いながら、具体的な支援を提案してまいります。受け入れにあたっては経済的支援のほか、渡航手続から仙台での生活までトータルサポートを行います。これらの支援には東北大学基金（ウクライナ支援募金）を活用しております。

なお、避難されたご家族及び本学研究者の心情をご理解いただき、ご本人への取材行為は控えていただきますようお願いいたします。ご質問等がございましたら、国際サポート課の下記問い合わせ先へご連絡ください。

*国際サポートセンターウェブサイト

<https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/supportcenter/>

【問い合わせ先】

東北大学総務企画部国際サポート課

担当 宮元、福井

電話 022-217-6021

E-mail supportoffice-r@grp.tohoku.ac.jp